

2025年度 予算のお知らせ

2月に開催された組合会において、2025年度予算が可決・承認されましたので、その概要をお知らせします。

一般勘定

◆予算総額

155億3,100万円

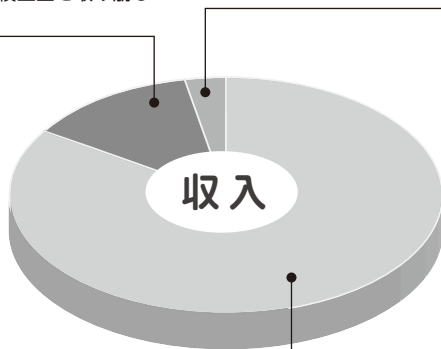
●一般勘定基礎数値●

- ◆一般保険料率
保険料率10.5%(被保険者6.3% 会社4.2%)
- ◆平均加入者数
一般(従業員・任継)
被保険者19,041人(前年度比 ▲1,200人)
被扶養者17,860人(前年度比 ▲1,122人)
特退
被保険者 266人(前年度比 ▲141人)
被扶養者 214人(前年度比 ▲114人)
- ◆平均標準報酬月額
一般(従業員・任継)422,099円(前年度比 ▲6,758円)
特退440,000円(前年度比 ±0円)

繰入金 2,000百万円

収入の不足分は積立金を取り崩して補填します。

事業収入・他
450百万円



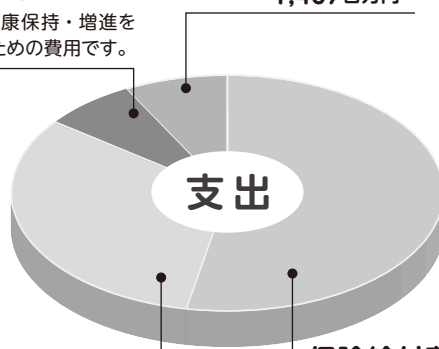
保険料収入 13,081百万円

みなさまと事業主さまから納めていただく保険料。健保組合の主たる財源です。

保健事業費・その他
1,244百万円

みなさまの健康保持・増進をサポートするための費用です。

予備費
1,407百万円



納付金 5,902百万円

高齢者医療を支えるために国に納める費用です。

保険給付費
6,978百万円

みなさまの医療費や各種給付にあてられる費用です。

※端数処理の関係で合計が合わない場合があります。

健康保険組合を取り巻く情勢は、昨年12月に従来の健康保険証が廃止され、マイナンバーカードに一体化されるという大きな節目を迎えました。質の高い医療等を効率よく提供する『全国医療情報プラットフォーム』の構築、ひいては全世代型社会保障の構築に向け、一歩前進したといえます。しかし、少子高齢社会における医療・介護の提供体制の確保や、社会全体で子育てを支える子ども・子育て支援金制度の創設、さらなる医療DXの推進など、依然として多くの課題が残っています。

このような状況のなか、2025年度の当組合におきましては、積立金の取り崩しが限界に近づいたため、保険料率の引き上げと保険給付の見直しを行うことになりました。結果、予算総額は155億3,100万円となりました。詳しくは、2~4ページをご覧ください。

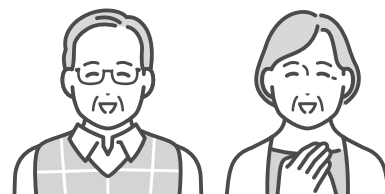
介護勘定

◆予算総額

18億400万円

●介護勘定基礎数値●

- ◆介護保険料率
保険料率1.7%(被保険者0.85% 会社0.85%)



収入

科目	予算額(百万円)
介護保険収入	1,804
繰入金	0
その他	0
合計	1,804

支出

科目	予算額(百万円)
介護納付金	1,568
その他	1
予備費	235
合計	1,804